

発行：八戸図書館情報センター

発行日：令和8年2月1日発行（毎月1日発行）

Library Times

2月号
(Vol.0189)

氷都八戸が誇る真冬の祭典

1月31日より国民スポーツ大会（通称：国スポ）冬季大会が開幕しました！ 2月17日までの間、アイスホッケーのほか、スケートやスキー競技を県内各地で観戦できます。

実は、八戸市は冬季スケート国体の第1回目が開催された地。当時の『東奥日報』でも長根リンクで華々しく開会したと報じられています。気になる成績はアイスホッケー競技で八戸中学校（現：八戸高校）が優勝したそう。

国内の代表選手が一堂に会する真冬の祭典をぜひ生で応援してみませんか？



参考資料『新聞記事に見る 青森県日記百年史』

武田三作／編者 東奥日報社（212.1シ）

今月の1冊

『小説メダリスト（講談社KK文庫）』（既刊2巻）

つるまいかだ／原作 江坂 純／著（Fエ1～2）

情報センター・一般コーナー

—— 本当に本当の1番上手になるため

少女と青年は氷上の頂^{いただ}きを目指す



フィギュアスケートに魅せられ、諦めきれなかった少女と青年が目指すのはメダリストへの道。アニメ放送中の人気作の小説版が登場！ フラット八戸が舞台の全日本ノービス編の原作も館内でご覧いただけます。

※イラストはイメージ画像です（本の表紙ではありません）

コレ聴く!!

おすすめCD

新着コーナーからおすすめのCDをご紹介します！ その日の気分に合わせて、いろいろなジャンルのCDを聞いてみませんか？

『10』

Mr s. GREEN APPLE／演奏（290ミ）

5人編成から3人編成へと再始動してから、破竹の勢いを見せたバンドのフェーズ2を総決算したベストアルバム。「私は最強」「ケセラセラ」「クスシキ」など、大ヒットナンバーが連なる全19曲。



おすすめDVD

どれ観る？

映画やアニメ、趣味など話題のDVDをピックアップ！

子どもから大人まで楽しめる1枚をご紹介します！ 館内での視聴も大歓迎です！

『鬼滅の刃 無限列車編』

外崎 春雄／監督 吾峠 呼世晴／原作（778.7キ）



日本歴代興行収入を塗り替え、社会現象になった大人気アニメの劇場版が満を持して登場！ 人と鬼を巡る熾烈な戦いと運命を描いた美麗なアニメーションと殺陣は必見。ノベライズ版と合わせてどうぞ！

何を読む？

おすすめ図書

読み聞かせや学習に役立つ資料を毎月1冊ピックアップ！
スタッフがおすすめする児童向けの本をご紹介します！

『どろぼうジャンボリ』

阿部 結／作（91ア）

顔を見られないよう、いつもごみばこをかぶっている風変わりなどろぼうジャンボリ。手紙が大好きな住民が住む町で彼が盗むのは、みんなが捨てた「てがみのたね」。ある日、新しい町長がやってきて……。



●●● 展 示 ・ イ ベ ン ト 情 報 ●●●



「ひとめぼれ文庫」

◇カウンター前展示コーナー：1月31日（土）～2月23日（月）

ひとめ見ただけで興味を惹かれる表紙やタイトルの文庫本を展示・貸出します。



「天と地」

◇児童展示コーナー：1月31日（土）～3月30日（月）

地球や天体、宇宙が舞台・テーマの絵本と児童書を展示・貸出します。



「おとの定期便：アコースティック・ギター」

◆日時：2月14日（土）、28日（土）9：00～17：00



「八戸えんぶりDVD上映会」

◆日時：2月17日（火）～2月20日（金）9：00～19：00



「貸出点数・貸出期間の変更のお知らせ」

◇特別図書整理期間の休館に伴い、次の期間中貸出数と貸出期間を変更します。

	貸出点数・貸出期間	変更期間
本・雑誌	10冊まで 22日間	2月10日（火） ～2月23日（月）
CD・ビデオ・DVD	6点まで 22日間	

図書館

de

応援！

VANRAURE
Hachinohe Football Club Since 2006



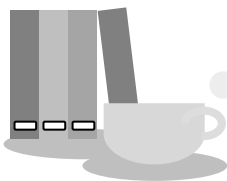
図書館から、ヴァンラーレ八戸や東北フリーブレイズの活躍を発信します。



いよいよ新体制始動！ 新スローガンは「全緑 our belief～揺るがぬ信念～」に決定！ そして、秋春制の以降に伴う特別リーグ「明治安田Jリーグ百年構想リーグ」も開幕します。J2初のホーム戦が待ち遠しいですね！

2月のホーム戦は14日（土）、15日（日）に日光アイスバックスと、28日（土）、3月1日（日）にスターズ神戸と対戦します。アジアリーグも残り2ヵ月。氷上の格闘技とも呼ばれるアイスホッケーの迫力を生で体感してみませんか？





ホッとひと息 スタッフコラム

おんでやあんせ らいぶらりい

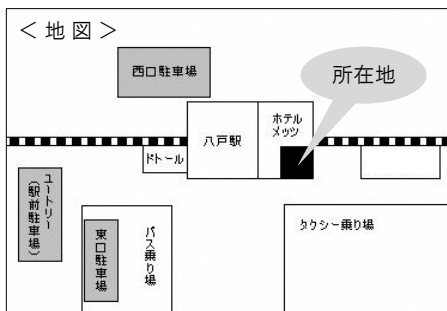
第188回：変なブラックボード

入口に鎮座するブラックボードを指し示して「あれ誰が描いてるの?」と尋ねられることが珍しくなくなったのは、いつからだったのでしょうか。その犯人こと担当者は「ふざけすぎだよ!」とお叱り頂く日が来るのではないかと心配しながら件のボードを描き続けておりますが、知る限りのお声がけは応援の声でしたので杞憂に終わることを祈ります。

それにしても内容を振り返ると、Z世代のような雛人形やサンマの救急救命など、どう考えても図書館サービスと無関係かつ一般的な規範から逸脱した絵ばかり。しかし、なんだこれはと困惑させて終わりにしない程度に“本などから探した豆知識やクイズ”を披露してありました。図書館スタッフの端くれとして、知識を得る楽しさをお伝えしたいのではないのでしょうか。その意図がしっかり伝わるボードを目指し精進してもらいたいものです。

少し甘い講評になったので、真っ先に目に入るボード担当者として自覚と責任感を持ち、あまり調子に乗らないよう意見したいと思います。もっとも、犯人は私なのですが。

*** 八戸市図書情報センター 利用案内 ***



○開館時間

平日 9:00～19:00
土日祝 9:00～17:00


○休館日

2月12日(木)、24日(火)～27日(金)

○貸出

図書・雑誌 8冊まで(15日以内)
A V 4点まで(15日以内)

○お車でお越しのお客様へ

地図  部の駐車場に限り、1時間の無料駐車券を発行いたします。

希望のお客様は、お手数ですが、お帰りの際に駐車券のご提示をお願いいたします。

【お問合せ先】TEL (0178) 70-2600